■令和８年度　鈴鹿市立庄野小学校　学校教育目標
「ともに学び合い　心豊かに　たくましく生きる子の育成」

しょうの

庄野小学校
学校だより
No. 14
令和８年１１月６日

10月26日（日）運動会開催

～たくさんの声援ありがとうございました～

順延を経て実施した今年の運動会。「午前中だけ、なんとかもってほしい」と祈るような思いで、スタートしました。保護者の皆様におかれましては、日程の変更や当日の空模様など大変ご心配をおかけいたしました。

当日は、低学年の徒競走で雨が降り始め、一時中断となった時には誰もが不安を抱いたことと思います。しかし、再開後のグラウンドで見せたこどもたちの姿は、その不安を吹き飛ばすものでした。

再び降りだした雨にも負けず、全身で表現するこどもたちの姿は、低学年のかわいらしさ、中学年の気合が入った掛け声とダンス、高学年の圧倒的な気迫と、それぞれの真剣な眼差しがとても印象的でした。こどもたちの一生懸命な姿に、会場全体が胸を打たれ、温かい大きな拍手に包まれました。誇らしげに退場するこどもたちにとって、今年の運動会は大きな自信となったはずです。

運動会に向けての準備や当日の温かい声援でこどもたちを後押ししてくださった保護者や地域の皆様、会場設営にご協力いただいたPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。また、雨と泥で大変な汚れとなった体操服等の洗濯や、その後のこどもたちの体調管理等、ご家庭でのご協力に感謝申し上げます。





運動会の全校種目を実施しました



運動会当日に実施できなかった全校種目（準備体操ジェンカ・応援合戦・赤と白のおくりもの）を、11月4日（水）に行いました（児童のみ参加）。

ジェンカで楽しく体を動かした後は、赤組と白組に分かれて応援合戦へ。そして、最後に大玉を使った「赤と白のおくりもの」を行いました。1・2年生は力を合わせて大玉を転がし、3・4年生と5・6年生はフラフープに乗せて大切に運びました。競技は盛り上がり、実施できなかった種目を無事にすべてやり遂げることができました。

こどもたちの笑顔があふれる素敵なひとときとなりました。





伝統をつなぐ～庄野の獅子舞のお話





庄野獅子連の方をお招きし、3年生と6年生が川俣神社に伝わる「庄野の獅子舞」について学びました。

獅子舞の歴史や携わるようになった経緯、地域への思いなどを丁寧にお話していただいた後、普段から練習に参加している6年生児童が、お囃子の笛や太鼓に合わせて見事な舞を披露してくれました。真剣に舞う姿に、「かっこよかった!!」というこどもたちの声も届いています。

実演の後には、太鼓やささら、弓矢など、本物の道具にも直接触れることができ、こどもたちは大興奮でした。「伝統を次世代に引き継ぎたい」という獅子連の方々の思いを感じ、地域の文化を大切にする心を育む貴重な学びの機会となりました。

さつまいもほり　10月30日(金)　1年生・なかよし



学級園や畑のさつまいもが大きく育ち、いよいよ収穫の時を迎えました。天気も心配されましたが、こどもたちは「こ～んなにおおきなお芋がとれたよ!」と大喜びで、次々に土を掘ってお芋を見つけていました。 宝探しのようで、とっても楽しい時間となりました。

お世話になったまちづくり協議会や地域の皆様、ありがとうございました。









みんなでトントン♪　ドラムサークル　1・2年



1・2年生が世界中の様々な太鼓を使った「ドラムサークル」を体験しました。夢中で太鼓を打ち鳴らし、合図に合わせた強弱や、友だちの音を聴いてリズムを合わせるなど、全身で音を楽しみました。

11月は、「いじめ防止強化月間」



この取組は、ピンクの服を着ていじめられた男子生徒を助けるため、周囲の生徒たちが、「みんなでピンクの服を着よう」と呼びかけたカナダの実話から始まりました。

本校でも「いじめは許さない」という思いを込め、教職員がピンクのもの（名札のストラップなど）を身に着けて取り組みます。

ご家庭や地域でもぜひ、ピンクのものを身に着けたり、「いじめ」について話し合ったりする機会にしていただけますと幸いです。